様式３（2020.08改）

作成日　令和2年10月23日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300088
事業所名	グループホーム　なごみの郷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	コロナ禍による外出自粛中のため、地域交流は日課の散歩での挨拶程度となっている。 中断していた訪問美容や歯科往診を再開し、今後は状況を見てボランティアの受入れや認知症カフェ「シャイン」の再開を予定している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	市からの通知により、4月から書面開催として会議メンバーに議事録を送付している。 ホームの運営情報等を提供して提案・意見を収集し、防災対策や認知症カフェの開催に関するアドバイスも得られている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	施設長が社会福祉審議会の役員を務めることから、有益な情報収集ができており、東三河広域連合や市とも良好な連携が取られている。 地域包括支援センターとも連携し、認知所カフェの再開を予定している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	管理者・職員と利用者家族との関係性は良好で、直接意見・要望が言える環境が作られている。「通院時の歩行不安定」との家族意見から歩行器を導入するなど、出来ることは即実行している。 コロナ禍により面会制限中ではあるが、いち早くWeb面会を導入する等、利用者・家族の便を図っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

令和2年2月の運営推進会議を最後に、4月以降は市からの通知通りに書面開催としている。
ホームの運営情報や活動報告を議事録にまとめ、会議メンバーに送付している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										